

平成 19 年度 事業報告

特定非営利活動法人萩子どもセンター

1、19年度めざしたこと

私たちがすんでいる地域のすべての子どもたちを育む環境創りをめざす

19年度のテーマ「何でもいいから気軽に参加・・・」

19年度は、人と人がつながりあうことをテーマに、会員同士はもちろんのこと、どんなことでも「声をかける」ことを大事にして、コミュニケーションを高めていくことをめざしました。

(1) 舞台鑑賞会に誘い合って参加し、みんなで楽しみましょう。

今年度は、松元ヒロの「松元ヒロソロライブ」と人形劇団ブークの「くるみ割り人形／てぶくろを買いに」の2作品を企画、実施しました。「松元ヒロソロライブ」は、笑いあり涙あり、何度見ても毎回楽しく、「さすがヒロさん！」と感動の公演でした。参加者のアンケートでも、「また見たい、来年もぜひ来て」の感想やご意見がたくさんありました。会場の半分以上は一般の参加者でした。「くるみ割り人形／てぶくろを買いに」は、子どもだけでなく大人でも人形劇を堪能できた公演でした。劇団の方が会場の下見に来られたときに、作品に対しての熱い思いをお聞きし、会員やたくさんの方に自信をもって声かけを取り組みました。小さい幼児も集中して見入っていたのが印象的でした。

また、他団体との協働では、劇団四季「魔法をすてたマジョリン」の公演の実行委員会メンバーとして運営にかかわり、たくさんの方に喜んでいただきました。

「今の時代だからこそ、子どもたちが文化に触れることは大事。舞台は演じる者と見る者とキャッチボール、だからこそ同じ空間、同じ時間を共有することは大事なこと。同じ家にいても、お父さんは新聞を読んで、お母さんは家事をして、子どもはテレビ、みんなが違う面を見ている。舞台は同じものを見ることができる。」劇団の方が言われた言葉です。

これからも、素敵な生の舞台との出会いをつくっていきます。

(2) さまざまな体験活動をとおして、子どもたちに自ら考える力、判断する力、行動する力、そして、子どもも大人も互いに協力し合っていきましょう。

それぞれの事業が、地域の他団体と関わりながら展開されてきています。ストリートダンスが13年、ピヨピヨの会は14年続いている事業になりました。具体的にはピヨピヨの会の県や市との共催、こどもまつりの山口福祉文化大学や萩まちじゅう博物館などたくさんの参加協力をいただいています。ネットワークが広がることで新たな人との

出会いがあり、活動の幅が広がり、内容も充実しています。また、第29回中高生交流会 in 萩を開催しました。今まで28回続いてきた子ども劇場山口県センター主催の県中高生交流会を萩が主催し、岩国、下松、小野田、宇部、萩の各団体から子どもが41人、大人のスタッフ合わせて51人の参加でした。企画、運営した高校生は、約4ヶ月かけて話し合いをすすめて当日をむかえ、最初は緊張した様子でしたが、すぐに班の仲間と打ち解けて、班長として実行委員としていきいきと輝いていました。地域をこえ、年齢、性別をこえた交流をとおして、共に遊び、語り、笑いあうことの楽しさ、人と人がつながることの心地よさを子どもたちの表情から感じとることができました。

“集まったすべての大人たちが子どもと向き合い、同時に自らも楽しんでいる姿勢は、地域子育ての原点”と活動し参加して下さった山口福祉文化大学の松岡先生が評価して下さったこと、これからも大事にしていきたいです。

(3) 会員を増やしましょう。

組織状況は、入会1人、退会37人、3月末で世帯数は42世帯、参加会員数は145人です。賛助会員は35口で、団体または個人の方からご支援をいただきました。会員の減少に歯止めがかからない現状です。今年度、会員から要望のあった会員同士の顔が見える会員名簿の作成ができなかったので、来年度は作成していきます。何らかの対策はしていきながら、これからの会のあり方についての話し合いが必要な時期になってきています。

2. 事業の実施に係る事項

(1) 特定非営利活動にかかる事業

事業名	事業内容	実施日	実施時	実施場	実施所	受益対象者の範囲及び予定人数
舞台鑑賞事業	<p>舞台鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <p>松元ヒロソロライブ 《松元ヒロ》</p> <p>「笑うことは健康にいい、今日は笑いのデイサーピスに来ました。」というヒロさん。ステージの上で早変わり、そのたびに場内は爆笑の渦でした。また、一般の参加も多く、中にはリピーターの方もいらっしゃいました。</p> <p><u>〔参加者アンケートより〕</u></p> <p>ヒロさんの何ともいえない心躍るギャグにパントマイム、そしてアンコールのニュースをパントマイムで紹介する斬新な芸に笑いが止まりませんでした。</p> <p>手ぶくろを買いに／くるみ割り人形</p> <p>人形劇団 プーク</p> <p>「くるみ割り人形」では見たこともない人形の動きや人形遣いに圧倒されました。「てぶくろを買いに」は、久しぶりに心和む温かい舞台でした。大人の方が母ぎつねの動きに感動し、涙ぐんでしまいました。</p> <p><u>〔参加者アンケートより〕</u></p> <p>人形の操り方がめずらしく、興味をもってみました。人形が生きてるようで踊りも上手でした。2歳の娘も最後まで集中して見ていました。</p> 	6月11日 (月)	19:00~	萩市福祉センター		152人
		12月13日 (木)	18:30~	土原体育館		120人
子どもの諸活動支援事業	<p>高学年活動</p> <p>8月 サマーキャンプ</p> <p>夏休み後半ということもあり、参加者が少なかったのは残念でしたが、参加した子どもたちはそれぞれに楽しい思い出を作れたようでした。</p> <p><u>〔参加者の感想 田中涼子 高1〕</u></p> <p>今回は人数は少なかったのですが、その分充実して楽しめたと思います。バンガローが凄く快適でした。また、今回は高校生になって初めてのキャンプでしたが、これからはもっと人をまとめる力をつけたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <p>七夕まつり</p> <p>笹に子どもたちの笑顔の写真と願い事、ビニールで金魚を作って飾りました。アイデア賞をいただきました。</p> 	8月23日 (木)~ 24日(金)		川上阿武川温泉		12人
		8月6日 (月)~ 7日(火)		田町商店街		

<p>10月 こどもまつり 《下手人をさがせ・女の子コーナー担当》 例年の下手人をさがせに加え、新しく設けられた「女の子コーナー」は、ネイルアートやミサンガ、カチューシャづくりをしました。特にネイルアートは子どもから若いお母さんまで好評でした。</p> <p>11月 ユネスコパネル展示お手伝い</p> <p>第29回中高生交流会in萩 今まで子ども劇場山口県センターが主催で開催してきた中高生交流会でしたが、今年度は萩子どもセンターが主催で開催しました。子ども劇場山口県センターの体制やさまざまな事情から交流会自体継続できるかどうかの時に、萩の子どもから「ぜひ続けてほしい。」の直談判があつて実現しました。 萩から高学年活動の実行委員の5人、宇部から3人の実行委員会が中心になって企画・運営し、交流会を成功しました。大人のスタッフには大学生も加わり、高校生にとって心強いサポート役の存在でした。 〔中高生交流会実行委員長：大嶋 亮〕 中高生交流会は異年齢との交流、中高生の企画・実行を目的とし、県内の現小6から現高3を対象に毎年行っており、今年で29回目を迎えます。みんなで騒いだり、語り合ったり・・・そんな当たり前のことが、当たり前のことなのに、すごく楽しいと思ってしまう。また来たい!と思ってしまう。そんな魅力があります。自分は中高生交流会を通じて、いろんな年代の人と出会い、交流して、とても貴重な経験をさせていただきました。</p>	<p>10月14日(日)</p> <p>11月10日(土)～11日(日)</p> <p>3月27日(木)～28日(金)</p>	<p>田町商店街</p> <p>萩市民館</p> <p>萩青年の家</p>	<p>5人</p> <p>有志</p> <p>51人</p>
<p>ストリートダンス 今年度から、きらめき財団のジャンプアップ助成をいただいています。これは、平成19年度から21年度の3カ年の事業です。リルレイスタジオのREIKOさんの指導をしていただくことで内容が充実しました。子どもたちにとっても練習の姿勢がさらに積極的になりました。 また、地域のイベントに参加して、日頃の練習の成果を発表できました。 7月：田町土曜夜市 8月：萩夏まつり 10月：こどもまつりー秋の巻 11月：ふるさとまつり 〔担当：中坪志野〕 ストリートダンス13年目の活動は、練習場所をJOY201に移し、新しい新体制の元で無事に行うことができました。長年活動して独自のスタイルを築いてきた男子高校生も、最後の夏まつりにメインステージでの晴れ舞台を飾ることができました。秋のふるさとまつりでは、一般のダンスサークルとのジョイントもこなし、さらに活動の幅をひろげました。</p>	<p>4月～9月 週2回 月・水</p> <p>10月～3月 週1回 水のみ</p>	<p>田町商店街 JOY201</p>	<p>62回 延べ865人</p>

	<p>〔参加者bの感想：久本経子 高1〕 飽きやすい私でも、続けることができる楽しさと、踊り終わった後の達成感が魅力です。</p> <p>こどもまつりー秋の巻 よりたくさんの方にイベントに協力していただくために、昨年まで協力いただいた方のほかにもいろいろ声をかけて、パルーンアートの松田さん、もたもたマジックの竹島さん、萩まちじゅう博物館、山口福祉文化大学の皆さんなど、新たなつながりを持つことができました。</p> <p>〔山口福祉文化大学：松岡幸子 先生〕 集まったすべての大人たちが子どもと向き合い、同時に自らも楽しんでいる姿勢は、地域子育ての原点であり、非常に有意義な場に参加できたと率直に感じております。今後もこのような企画がございましたら、教員、学生ともども勉強させていただきたいと思えます。</p>	10月14日 (日)	田町商店街	不特定多数
子育て支援事業	<p>ピヨピヨの会 【子育て支援部長：伊藤京子】 今年度で14年目をむかえました。定例となっている企画と、家庭教育・乳幼児セミナーとの共催、ひとつくり財団との共催で「食と安全と環境ワークショップ」と、多彩な内容となりました。顔ぶれは、若いお母さんと子ども、おばあちゃんと子どもさんと、子育て・孫育ての場として参加されていました。参加人数は、やはり少子化のせい、前年度より50世帯減、しかし、年間を通して参加される親子もあり、生活のメニューに組み込んでもらっていたようです。</p> <p>他団体との交流の中、子育て支援活動として認知されてきていることを実感することもありました。また、スタッフに現役の大学生が加わったことがとても新鮮な刺激がありました。そのことを通して、山口福祉文化大学の先生方との親交もできました。</p> <p>これからも、ゆっくり、のんびりの活動方向ですすめていきたいと思えます。</p> <p>《食と環境のワークショップ》 11月1日 ひとつくり財団・環境学習推進センターと共催 「若いお母さんに食・環境にもっと関心を持ってもらいたい」の目的でワークショップを開きました。講師の日々の生活からの提言に、真剣な意見交換がされました。</p> <p>《乳幼児セミナー・おやつ作り》 12月6日 家庭教育・乳幼児セミナーと共催 お母さんと子どもと一緒におやつを作りました。子どもたちも切ったり混ぜたり大活躍でした。栄養士さんのおやつ作りのアドバイスもありました。</p>	毎月第1.3 木曜日 10:00～ 11:30 年18回	萩市総合 福祉セン ターほか	延べ 255世帯

<p>子どもと文化に関する活動支援事業</p>	<p>おはなしやまんば（お話の会） 【代表：伊藤京子】 メンバーは3人でしたが、毎月第3月曜日に勉強会を続けてきました。また、ワンステップ上の勉強会で、山口のおはなし小箱への参加もしました。「おはなしをする」・・・簡単なようで奥深いことで、毎回何か発見があり、続けていく大切さをそれぞれが実感しています。</p>	<p>毎月第3月曜日 9:30～12:00</p>	<p>萩市中央公民館</p>	<p>3人</p>
	<p>会員交流 今年度は、具体的な交流会が計画できなくて未消化で終わってしまいました。</p>			
<p>子どもと文化に関する活動広報事業</p>	<p>子どもと文化に関する活動の紹介、広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 萩・長門地域のNPO法人連絡会議に参加して意見交換をしました。 ・ 山口で開催された子育てメッセでパネルを作って活動紹介をしました。 ・ 県の広報誌のふれあい山口でも活動が紹介されました。 			
<p>子どもの権利条約推進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ おやこニュースは年6回発行して、会の活動状況を協力会員や賛助会員に伝えました。 ・ 子どもの権利条約については、ニュースの紙面の中で、やなせたかしさんからのメッセージを紹介しました。 <p>〔広報部長：有田真美子〕 紙面に絵本の紹介をしてきました。定期的に出せなかったことと、会員の声をのせて、会員と子どもセンターとの距離をより近づけていける内容にしていきたいと思います。</p>	<p>おやこニュース発行</p>		<p>年 6回</p>
<p>その他・地域との協働</p>	<p>野村萩市長との懇談会 私たちの活動の紹介と22年度3月に完成予定の児童館について、野村市長のお話しをお聞きしながら意見交換をしました。現在開かれている新図書館・児童館建設検討協議会には、萩子どもセンターも参加しています。</p> <p>地域との協働 田町こい・鯉まつり 田町土曜夜市 田町チャリティーイベント クリスマス「竹 ツリー」 in山口福祉文化大学 労福協まつり 劇団四季公演 全国耳の日大会</p>	<p>12月6日(木)</p> <p>5月 7月 12月 12月 1月 2月 3月</p>	<p>事務所</p>	<p>6人</p>

今年一年間こんな活動をやってきました。

12月、人形劇団プークの「てぶくろを買いに」「くるみ割り人形」を鑑賞。



6月松元ヒロソロライブ



活動報告

ストリートダンスは、土曜夜市、夏祭り、ふるさとまつりとたくさんの活動の場を得ることが出来、たくさんの方に活動を知っていただくことが出来ました。



第29回中高生交流会を萩が引き受けて行ないました。萩・宇部の実行委員8名が41人の仲間をまとめ有意義な2日間を過ごしました。



外部団体との協働もいろいろと行ないました。今年度は労福協まつりに参加。遊びの場の提供と、おぜんざい・遊休品の販売を行ないました。遊びの場では、たくさんの方に自由に遊んでいただき、親子のふれあいを楽しんでもらいました。

他にもいろんな活動を行っています。活動してわかる良さってたくさんあります。次年度さらに参加者がふえることを願っています。

